

釜石を元気に！

高校生の挑戦



高校1年生
さつき
小笠原 皐 さん
(16)

釜石大観音仲見世通りに、古着とオリジナルブランドグッズの販売、レンタルスペースの貸出をするお店「Crush on」を、母である梓さんとオープンするために日夜奮闘している高校1年生の小笠原皐さん。この挑戦は、釜石をもっとおもしろくしたいという想いを抱き、一歩を踏み出した若者の物語。

今回は、そんな皐さんの釜石への想いと、その挑戦に迫ります。

「ないなら自分で作ろう！」

古着とダンスが好きな皐さんは、釜石には若者向けの服屋さんが少な

いと感じていたそう。「思い切り踊ったり、何かを表現したりする場など、自分がやりたいことをできる環境が限られていると感じていまし

た。『ないなら自分で作ろう！』と
思い、起業に挑戦しようと決意しま
した」

その挑戦の第一歩として、「かま
いし起業塾」に参加しました。『高
校生が本当に起業できるのだらう
か』という不安が大きかったもの
の、起業塾に参加したことで、一か
ら起業について勉強することができ
ました」と振り返ります。

特に大変だったのは、自分ですべ
て決めなければならないことだと言
います。「中学生の頃は先生に尋ね
れば教えてもらえていましたが、今
は正解がなく、さまざまな選択肢が
あり、自分で勉強しなければならな
いことに苦戦しました。一方で、お
店の内装やデザイン、装飾など自分
好みに決められることが楽しいで
す」とほほ笑んでいました。

クラウドファンディングにも
挑戦！

開業資金集めのために、約3カ月
で150万円を目標にクラウドファ
ンディングを実施しました。「最初
は身近な大人たちからの支援もあり



お店の外観

順調でしたが、途中からは目標金額
の半分以上で停滞していました。そ
れでもめげることなく、東京で開催
されたイベントでの講演や釜石大観
音仲見世通りで開催されたマルシェ
での周知など、さまざまな方法で支
援を呼びかけました」その成果もあ
り、最終的には目標金額を上回る1
56万9千円を集めました。

「達成できて嬉しかったです。応
援してくれる人の声が形になったと
感じています。お店がオープンした
ら恩返しをしていきたいです」と今
後の決意を語りました。

クラウドファンディングに挑戦し
たきっかけは、梓さんの「応援して
くれる人がいることを知ってほし
い」という想いだったそうです。後
にこの母の想いを聞いた皐さんは
「涙が止まりませんでした」と振り
返ります。

空き店舗を大改修！

お店を釜石大観音仲見世通りでオ
ープンすると決めた理由を尋ねると
「街なかやオンラインショップも考
えましたが、若者の居場所づくりの
想いもあったため、お店を構えるこ
とにしました。また、私が小さい時
から釜石大観音仲見世リノベーショ
ンプロジェクトが行われていて、母
親に連れていってもらっていたこと
もあり、仲見世通りは身近な存在で
した。仲見世通りから盛り上げてこ
のまちを元気にしたいと思い、この



空き店舗の修繕作業

場所を選びました」と言います。

仲見世通りの空き店舗を借り、い
ざ蓋を開けてみると、そこは残置物
であふれ、傷みもかなり進んでいた
ため、片付けと修繕作業からのスタ
ートだったそうです。『本当にオー
プンすることができるとのかな』と思
いながらも、すでにSNSで宣伝を
していたため、やるしかないという
思いで必死でした。それでも周りの
人たちの協力もあってオープン間近
まで来ることができました」と支え
てくれた人たちへの感謝の言葉を口
にしました。

高校生としての一面

皐さんは通信制高校に通う現役の
高校生でもあります。「年に20回ほ
ど登校して授業を受け、残りは家で
動画を視聴してレポートを提出して

います。朝起きてお店に行き修繕作
業をしつつ、日中は勉強して、休日
は古着屋巡りなどで息抜きをする生
活を送っています」
そんな皐さんがこの進路を決めた
のは中学3年生の時。「不安なこと
もあったし全日制高校に通ってみた
い気持ちもありましたが、起業した
いという想いがあったため通信制高
校を選びました。この選択をしたお
かげで今があるので後悔はないで
す」と語ります。

挑戦は終わらない

これからも挑戦したいことがたく
さんあるという皐さんが、最終的に
目指すものとは。「震災の時、多く
の大人たちが大好きな釜石の未来の
ために頑張った姿を見てきました。

そうして繋がれたバトンを高校生を
中心に若い人たちが受け継ぎ、釜石
を元気にしていきたいです」と熱く
語る皐さんの目は輝いていました。
お店は1月下旬に正式オープンす
る予定です。



1月1日～3日にプレオープンしたお店には多く
の人が訪れました。

起業入門講座 「みんなの起業セミナー 2025」

起業について考えたときに、
何から始めればいいのか、どのよ
うに準備を始めればいいのか、わ
からなくて悩むことはありません
か？

起業する際にこれだけは準備
しておくべきこと、知っておくべきこと
について優しく丁寧に解説します。

日時 2月2日(日)10時～12時
場所 しごと・くらしサポートセンター
(イオンタウン釜石 2階 大戸屋となり)
内容 起業のために準備すること、起業
までのステップ など
対象 起業に興味がある人、好きなこと
や得意なことを仕事にしたい人
など

詳細・申込は
こちらから



申込フォーム



市ホームページ

申し込み・問い合わせ
(一社)じのもん流通プロジェクト
☎ 03-5577-6604